

微酸性電解水3つのキーワード

安全安心

高い除菌力
不活化力

桁違いに低い
ランニングコスト

東亜化学工業株式会社

創業60年
TOA
CHEMICAL

歯科医院で口内のすすぎ水に



病院で噴霧

待合室の感染予防



TV東京で放映されました



安全性



食器や野菜に直接噴霧



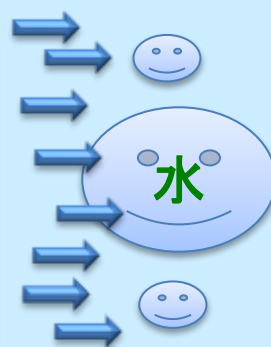
2002.6.10
官報第3378号
食品添加物

微酸性電解水



触れると直ぐに殺菌反応

直ぐに分解



無害な水

次亜ソーの数十倍の能力

微酸性だから人肌と一緒
アルコールに比べ
手荒れを大幅軽減

菌・ウイルスをはじめ
多剤耐性菌にも！！

安全でありながら 高い除菌・不活化能力



バントリ側
[噴霧なし:3階フロア]
※2階フロアと同じ位置
日時:2009年2月10日
入室人数:施設関係者数名
一般細菌数:約560個/50L
注)大きい塊を約500個と計算

これが



バントリ側
[Apia-mist連続噴霧中:2階フロア]
日時:2009年1月26日
入室人数:施設関係者多数
一般細菌数:5個(CFU)/50L

激減

※コロニー種類は、黄色:黄色ブドウ球菌群、白色:一般細菌群・大腸菌群と推測されます。

アルカディア殿 Apia-mist 設置2階フロア空中浮遊菌サンプリング培養結果写真



教室側
[噴霧なし:3階フロア]
※2階フロアと同じ位置
日時:2009年2月10日
入室人数:4人
一般細菌数:約216個/50L
注)大きい塊を約200個と計算

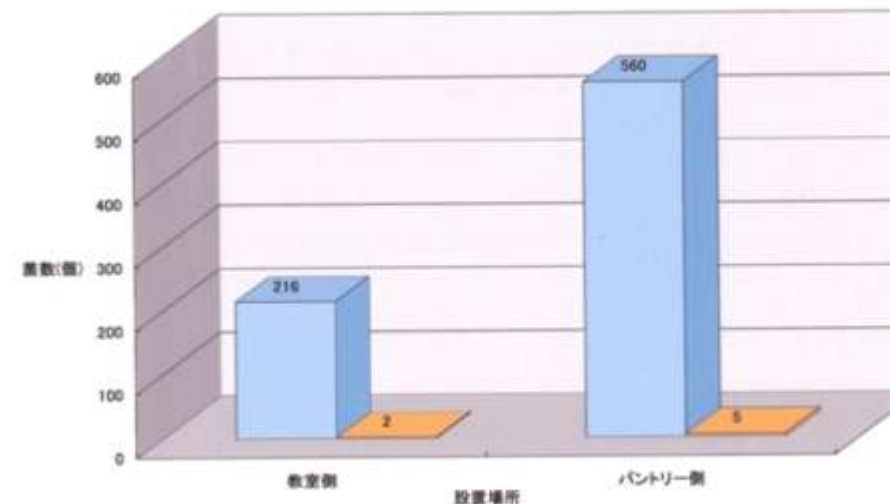
これが



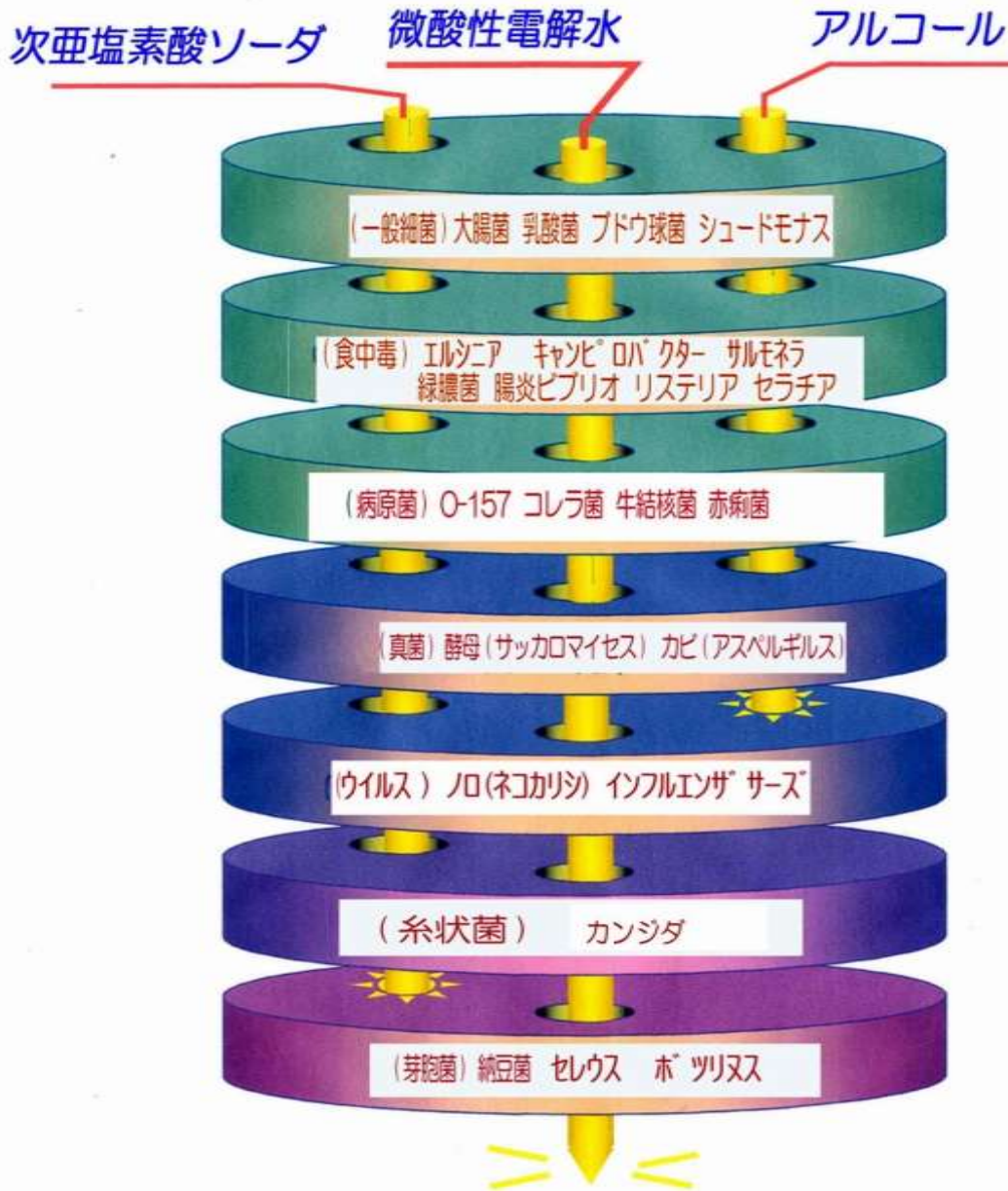
教室側
[Apia-mist連続噴霧中:2階フロア]
日時:2009年1月26日
入室人数:清掃業者数名
一般細菌数:2個(CFU)/50L

激減

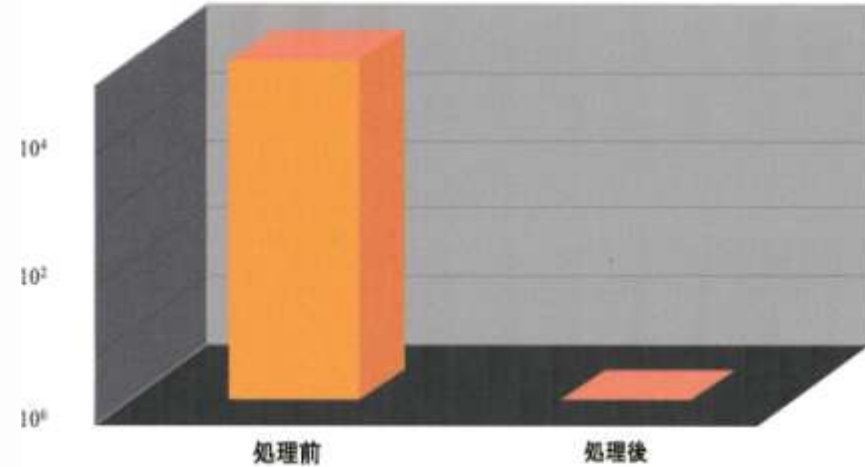
アルカディア殿 Apia-mist設置フロア空中浮遊菌測定結果



殺菌スペクトル

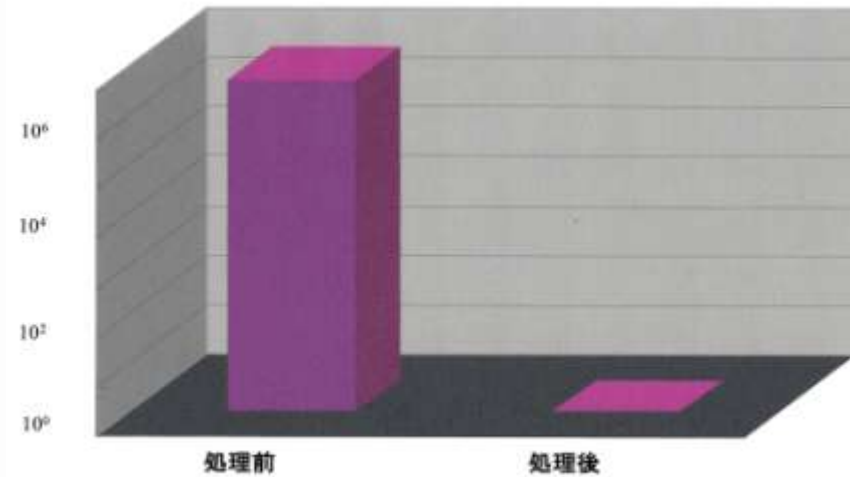


インフルエンザウイルスA型 (H1N1)



(微酸性電解水 有効塩素濃度23~25ppm、pH6.2~6.3)
両方とも、2007年3月(財)日本食品分析センター大阪支所調べ

ノロウイルス (ネコカリシウイルス)



桁違いに低いランニングコスト

除菌製品（抗ウイルス用）コスト比較

除菌製品	原料	1㊦当たりのコスト（円）		備考
微酸性(アクアニターユニット)電解水	希塩酸	1.11		
微酸性(Apia 60)電解水	希塩酸	A	B	
		1.48	1.29	
某社製 次亜塩素酸ナトリウムと希塩酸	次亜塩素酸ナトリウムと希塩酸の混合	350		機能水はどんなに購入しても価格は下がらない
某大手メーカー製 除菌水A	エタノール	620		アルコールは手荒れの問題を避けられない
某大手メーカー製 除菌水B	エタノール	1,000		

◎ 微酸性電解水生成器 Apia60（原料の希塩酸1本=1㊦で1,800㊦の微酸性電解水を生成可能）

A 1ケース（1㊦×3本入=5,400㊦の微酸性電解水生成） 8,000円

B 6ケース（1㊦×18本入=32,400㊦の微酸性電解水生成） 42,000円

2010年10月1日

東亜化学工業株式会社



微酸性電解水対応霧化器

なぜ、市販の霧化器ではダメなのか？

1. 加温式の場合 ……微酸性電解水は紫外線と熱に弱いのです

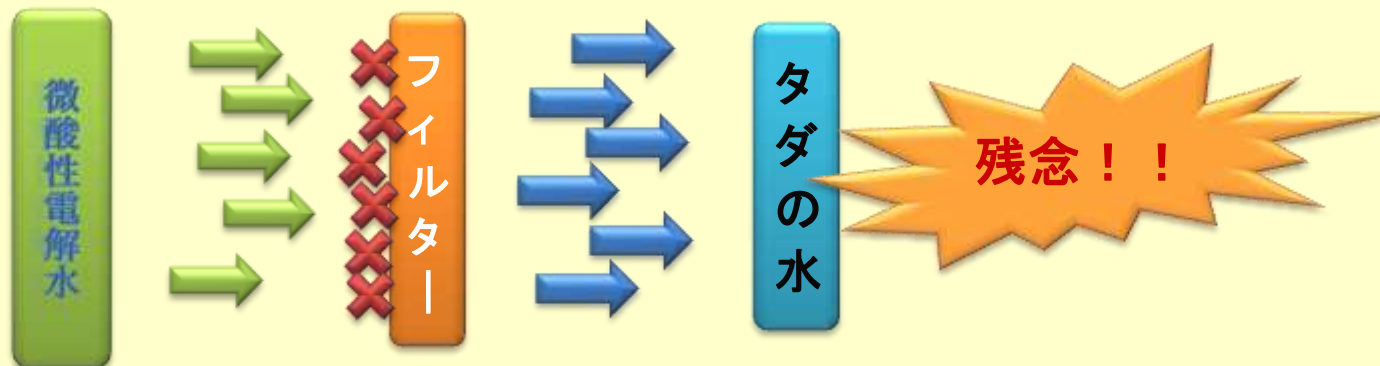
2. 超音波式の場合

a. 超音波振動子の耐久性が違います



超音波振動子の詳細は企業秘密ですが、市販のものでは、通常の水でも、早いものでは三か月で故障してしまうものもありますので、微酸性電解水には耐久性の優れた、専用霧化器をお勧めします。

b. 市販のものでは、フィルターを通過するときタタ^タの水になってしまう恐れあり



主な Line-up

微酸性電解水生成器
Apia 60



水道直結 60ℓ/1時間

超音波霧化器
UD-230



65畳用

吸い上げ式で長時間連続運転可

超音波霧化器
UD-200Ⅲ



10畳用

8時間連続運転可（間欠運転も可）、壁掛けにも対応

超音波霧化器
UD-210



20畳用

36時間連続運転可

主な Line-up

微酸性次亜塩素酸水製造装置アクアサニターユニット

Aqua Saniter Unit

新発売

届いたその日から
速攻使用・速効殺菌

- インフルエンザウイルス、ノロウイルス、食中毒菌の対策に役立つ食品添加物殺菌料微酸性次亜塩素酸水を低コストで連続的につくれます。
- pHが素肌に近く、金属サビの原因となる食塩も含まず、安全性が非常に高いので噴霧(ミスト)使用にも最適です。
- ニオイが気になる、手荒れがする、目がしみるなどの今までの塩素系殺菌剤は使いたくないという問題を解決します。

特長

- 水道蛇口に簡単に取りつけられます。
- 専用電解液はカセット式で簡単に交換できます。
- 水量は150～270L/時の範囲で使用できます。
- 有効塩素濃度は食品添加物規格(10～30ppm)の範囲で使用できます。
- 加熱・溶解希釈・すすぎが不要の手間入らずです。
- 1台で食材・手指・機器・床・室内などの洗浄殺菌と除菌ができます。



超音波霧化器を使った微酸性電解水による空間除菌のイメージ



ウイルスは微酸性電解水に触れた瞬間、不活化されますので風邪やインフルエンザの予防に有効。



断続的に噴霧することによって新たに侵入したウイルスや菌などをつぎつぎに退治し、空間をきれいに保ちます。



ウイルスや菌などに瞬間作用し、微酸性電解水自身も無効力化しますので、後に有害物が残留しないのが特徴です。ですから、断続的に噴霧することが、つぎつぎに侵入するウイルスや菌に対して有効です。

● 手指の除菌から空間除菌まで。霧化器を使えば除菌力アップ!!

case A

スプレーを使った手指除菌



case B

霧化器を使った手指除菌



case C

霧の量を増やした全身の除菌



case D

感染拡大を防ぐ空間全体の除菌

